

第2節 地域生活支援事業の利用状況及び見込量

2-1 必須事業

(1) 理解促進研修・啓発事業

①サービスの内容

サービスの内容
障害者等が日常・社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」を除去するため、障害者等の理解を深めるための研修・啓発を行います。

②事業の実施状況及び見込み

平成25年度からの新事業となっています。平成25年度は実施がありませんでしたが、平成26年度から発達障害の啓発に関するパンフレットの作成に向けての準備を進めています。平成27年度以降も、パンフレットの作成・配布と市民向けの講話を行います。

(2) 自発的活動支援事業

①サービスの内容

サービスの内容
障害者等が自立した日常・社会生活を営むことができるよう、障害者等、その家族、地域住民等による地域における自発的な取り組みを支援します。

②事業の実施状況及び見込み

平成25年度からの新事業となっています。平成25・26年度とも実施はありませんでしたが、今後は、近隣市とも情報交換しながら、必要に応じて実施を検討します。

(3) 相談支援事業

①サービスの内容

サービスの内容
障害のある方やその家族などからの相談に無料で応じ、必要な情報提供や助言などを行います。 <事業の内訳> 障害者相談支援事業、基幹相談支援センター等機能強化事業、住宅入居等支援事業

②サービス利用状況及び見込量

障害者相談支援事業については、職員を配置し、関係機関と連携しながらさまざまな相談に対応しています。

香美市自立支援協議会において相談支援部会を設け、関係機関との連携強化を図りながら、また、課題ごとの検討会も開催しながら地域課題に取り組んでいます。

住宅入居等支援事業は実施していませんが、居住に関する相談は障害者相談支援事業

の中で行っています。

計画期間		第3期計画					
		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
サービス種別	単位	実施箇所数等	実利用者数等	実施箇所数等	実利用者数等	実施見込箇所数等	実利用見込者数等
相談支援事業							
障害者相談支援事業	箇所	1		1		1	
基幹相談支援センター等機能強化事業	有無	無		無		無	
住宅入居等支援事業	有無	無		無		無	

計画期間		第4期計画					
		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
サービス種別	単位	実施見込箇所数等	実利用見込者数等	実施見込箇所数等	実利用見込者数等	実施見込箇所数等	実利用見込者数等
相談支援事業							
障害者相談支援事業	箇所	1		1		1	
基幹相談支援センター等機能強化事業	有無	無		無		無	
住宅入居等支援事業	有無	無		無		無	

③サービスの確保策

関係機関との連携を強化し、相談支援体制の充実に努めます。また職員の研修への参加等を促進し、さまざまな相談に対応できるようスキルアップを図ります。

(4) 成年後見制度利用支援事業

①サービスの内容

サービスの内容
障害福祉サービスの利用等の観点から、成年後見制度の利用が有効と認められる知的障害者または精神障害者に対し、成年後見制度の利用を支援します。

②サービス利用状況及び見込量

香美市で実施要綱を定めています。利用実績はありませんが、今後必要な場合は実施していきます。

(5) 成年後見制度法人後見支援事業

①サービスの内容

サービスの内容
成年後見制度における後見等の業務を適正に行うことのできる法人を確保できる体制を整備するとともに、法人後見の活動を支援します。

②実施状況及び見込み

平成 25 年度からの新事業となっています。平成 25・26 年度とも実施はありませんでしたが、今後は、近隣市とも情報交換を行いながら、必要に応じて実施を検討します。なお香美市では、香美市社会福祉協議会が法人後見制度における後見等の業務を行なっています。

(6) 意思疎通支援事業

①サービスの内容

サービスの内容
日常生活でコミュニケーションや情報の取得に関して支障のある聴覚、音声機能、言語機能の障害のある方に無料で手話通訳者・要約筆記者を派遣します。

②サービス利用状況及び見込量

利用者は固定しています。今後は制度の周知を図り、利用希望に応じて対応して行く必要があります。

計画期間		第 3 期計画					
		平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
サービス種別	単位	実施箇所数等	実利用者数等	実施箇所数等	実利用者数等	実施見込箇所数等	実利用見込者数等
意思疎通支援事業	人		38		31		38

計画期間		第 4 期計画					
		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
サービス種別	単位	実施見込箇所数等	実利用見込者数等	実施見込箇所数等	実利用見込者数等	実施見込箇所数等	実利用見込者数等
意思疎通支援事業	人		38		38		38

③サービスの確保策

サービス内容の周知を行います。より利用しやすい方法を検討し、希望に応じて対応していきます。

(7) 日常生活用具給付等事業

① サービスの内容

サービスの内容
在宅で生活している障害のある方に、自立生活支援用具などの日常生活用具を給付します。 <事業の内訳> 介護・訓練支援用具、自立生活支援用具、在宅療養等支援用具、情報・意思疎通支援用具、排泄管理支援用具、居宅生活動作補助用具(住宅改修費) <用具の種類> 特殊寝台・入浴補助用具・特殊便器・ストマ用装具・頭部保護帽など

② サービス利用状況及び見込量

ストマ用装具については給付が増加傾向にあります。医療の高度化により、医療行為の必要な障害者が在宅生活を送ることが多くなってきていることから、今後もニーズの増加が予想されます。

計画期間		第3期計画					
		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
サービス種別	単位	実施箇所数等	実利用者数等	実施箇所数等	実利用者数等	実施見込箇所数等	実利用見込者数等
日常生活用具給付等事業(給付件数)							
介護・訓練支援用具	件		3		1		2
自立生活支援用具	件		0		2		2
在宅療養等支援用具	件		5		6		6
情報・意思疎通支援用具	件		6		6		6
排泄管理支援用具	件		642		628		635
居宅生活動作補助用具(住宅改修費)	件		1		0		1

計画期間		第4期計画					
		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
サービス種別	単位	実施見込箇所数等	実利用見込者数等	実施見込箇所数等	実利用見込者数等	実施見込箇所数等	実利用見込者数等
日常生活用具給付等事業(給付件数)							
介護・訓練支援用具	件		3		3		3
自立生活支援用具	件		4		4		4
在宅療養等支援用具	件		6		6		6
情報・意思疎通支援用具	件		6		6		6
排泄管理支援用具	件		640		650		660
居宅生活動作補助用具(住宅改修費)	件		2		2		2

③ サービスの確保策

今後も必要に応じ対応していきます。

(8) 手話奉仕員養成研修事業

①サービスの内容

サービスの内容
聴覚障害者等との交流活動の促進、市町村の広報活動などの支援者として期待される、日常会話程度の手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成研修する事業です。

②実施状況及び見込み

平成 25 年度からの新事業となっています。平成 25・26 年度とも実施はありませんでしたが、今後は、近隣市とも情報交換を行いながら、必要に応じて実施を検討します。

(9) 移動支援事業

①サービスの内容

サービスの内容
屋外での移動が困難な障害のある方に、円滑に外出ができるように移動支援を行います。

②サービス利用状況及び見込量

利用実績は減少しています。より利用しやすいサービスとなるよう内容を検討する必要があります。

計画期間			第 3 期計画					
			平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
サービス種別		単位	実施箇所数 等	実利用者数 等	実施箇所数 等	実利用者数 等	実施見込 箇所数等	実利用見込 者数等
移動支援事業	利用者数	人	/	12	/	9	/	9
	利用時間数	時間	/	467	/	552	/	580

計画期間			第 4 期計画					
			平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
サービス種別		単位	実施見込 箇所数等	実利用見込 者数等	実施見込 箇所数等	実利用見込 者数等	実施見込 箇所数等	実利用見込 者数等
移動支援事業	利用見込者数	人	/	11	/	13	/	15
	利用見込時間数	時間	/	600	/	620	/	640

③サービスの確保策

ニーズをふまえ、また近隣市の動向を見ながら、より利用しやすいサービスとなるように内容を検討していきます。